京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年
本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲郵稅一ヶ月十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲案內欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久神一郎
京城西署西小門通（電話六六三）
發行所 京城新報社

時間表

東京たより（四日發）

◎政府當局者は朝鮮事業公債五千六百万圓を發行して、朝鮮半島に必要なる事功を擧ぐるの計畫を示し居り候。

◎我ば既に朝鮮半島を收めて帝國領土と爲せり、其業發達を圖るが爲に諸般の施設を爲さゞるべからざる事は豫め覺悟し居る處なれば是等の計畫は大体に於て不可なるはなしと雖も、固と是れ殖民地經營のために殖民地公債を發行するものにして、此度は朝鮮特別會計に屬する我が帝國の國債として之を受理すべしと雖も、將來は名義上朝鮮公債として之を帝國の國債と相獨立せしめざる可らずと信じ候。

◎猶且朝鮮半島の上に施設すべきものは極めて多端なるを以て、過大の資金を投ずるを以て勿論なれども、此資金の盡くる頃には朝鮮の財政も完全に其規模を成し、其國土人民の信用も發揚すべければ、其時に及びては純乎たる朝鮮公債として新たに資金を調達せざる可からず、是れ吾人等が今日に於て豫め覺望に堪へざる要點に有之候。

◎露淸兩國間に横はりたる伊犂交涉問題は淸國の讓歩的回答に依りて無事解決を告ぐるに至り候。

◎彈力の弱きものが強きものに壓迫さるゝは物理の原則にして、各種の事情を綜合し遺憾ながら淸國は露國に讓歩を餘儀なくせらるべき苦境に立ち居り多少氣の毒な感なき能はず候。

◎今回の讓歩は淸國にとりては甚だ遺憾千萬なるべきも露國の伊犂を占領によりて淸國分割の端緒を啓くに至らざりし事は淸國領土保全の爲め、將來東洋平和維持の爲め大に慶賀すべき事に御座候。

◎而も露國より回答を促かせる所謂六箇條の要求なるものは露國を利すること寧ろ滿洲に於て獲得せる貿易其他の利權よりも大なるものあり、淸國の幾分にても其利權の回收に努めんとするは當然の事に候、吾人は淸國の爲に此當然主張すべき權利をも主張し能はざる境遇に立ちつゝあるを悲しむと同時に更に今後十年の後、淸國は急起直追先づ富强の基礎を固め置き今回の如き止むなき讓歩を見るに至らざらん事を

勸告するもの候。（寛生）

草花栽培注意（二）

（自製腐植土）は木の葉藁塵芥其廢物灰汁粕等に土を混じて積重ね其上に人糞尿を灌ぎ數回切り替へ「能く腐熟」したるを乾して篩に掛け用ゆべし以上四種は草花培養上最も必要なる土であるが併し何れも適宜調和して用ゆべし其他山土灰土等の土質を有する土地にても前記四種の內を混じて用ゆれば差支なし亦た草花を培養するには肥料を適度に施すが必要である美花を開くと否とは肥料の如何に關係するのである肥料も度が過ぎては其發育を害し枯死するに至る故に栽培者は深く注意すべし素人が草花を弱らしたり枯らすは重に灌水と施肥の度に過ぎたが原因である（人糞尿の効果は甚だ迅速にして窒素分に富み奏効的確なり是を用ゆるには成るべく水にて薄く延べ灑ぐべし併し其惡臭紛々たるを以て人に嫌忌せらるべきを以てなるべくは苗床或は移植床地を定めて植付一週間前迄に充分人糞尿を灑ぎ燐酸少量及灰等を混じて數回耕耘して其期を待つべし（厩肥とは、牛馬其他畜類の排泄物である中にも馬糞の如きは尤も暖き温度を有するものなるを以て此肥料は塵芥木葉其他廢物を混和して積重ね人糞尿を灑ぎ數回轉倒して充分腐熟したる際苗床又は移植土の下敷とすれば排水を能くし適宜の濕氣を保持すると土地を膨軟にし根の瀰蔓を助くるの効あり

●夜學會の好成績

京城東大門外仁昌坊祭基里東籍田模範農場看守中野助一郎氏は昨年九月より同村の青年廿餘名を集め毎夜專心日語を教授しつゝある由なるが尚亦同村餅店巨里駐在巡査原田眞家氏も夜間十八名の子弟に熱心、教育を授けつゝ兩氏は今回双方生徒奬勵と去月廿七日同村淸凉寺に於て對照試驗を擧行せしが成績意外に良好なりしと

●平壤街路の修繕

平壤市街の道路が降雨後或個所の如き泥濘脛を没するの狀を呈するは市民の頗る遺憾とせる所なるが今回深田道技手の手にて取り急ぎ大和町、旭町、鍬之町、御幸町、破門外、壽町等の道路修繕に着手し中城補傍より壽町通りに出づる道路を平坦にして其土を各道路の凹地に入れ且つ砂利二千五百坪を敷くことゝなり約一ヶ月にて終了の豫定なるが天氣次第先づ御幸町通より土工に着手する筈

●鎭南浦輸出入額

同稅關出張所に於て調査したる處によれば去二月中の輸出入額は合計十一万二千五百圓の由なるが之れを四十二年未だ稅關出張所創設以前の保稅貨物取扱所當時に於ける同月と比較する時は實に二万七千七百六圓の增額を示し更に昨四十三年の同月に比する時は約三萬餘圓の增額の由なり

●南浦赤十字支部引繼

赤十字社鎭南浦支部にては規則改正の結果委員部となり同府管內に於ける會員のみを管轄することゝなりたるを以て過日來同府管內以外の會員引繼準備中なりしが愈々整理され各管轄地に引繼を了したり

●度支部釀造酒販賣

度支部釀造試驗場にて釀造したる淸酒三百石は一升の實價十二錢の由なるが火入後特約販賣人に賣り捌かしむる筈なり

相手の立場に同情（一）　みや生

これを賣る人（普通には町人と呼捨てにする）と買ふ人（普通には御客樣とあがめ奉る）とに見る役人と人民との關係よりも更に甚だしき非理が見出ださるゝのである、買ふ人は曰く「買つて取せて儲けさせてやるのであるから買ふものは御客樣にして尊く、賣るものは素町人にして卑しい」と然らば若し賣る人が「賣つて遣はして便利を與へてやるのであるから賣るものは恩人にして尊く、買ふものは意氣地なしで卑しい」と言つたらどうだらう、誠に買ふ人がなかつたら賣る人が困まらう、賣る人がなかつたら買ふ人が困まらう、買ふ人買ふが爲めに尊くば賣る人は賣るがために尊かるべき筈、賣る人は買つて貰はねばならぬがために卑しくば買ふ人は賣つて貰はねばならぬがために卑しかるべき筈、賣るものも人間なり、買ふものも人間なり、同じ人間が一方は賣つて貰つて便利を得一方は買つて貰つて利益を得、總ての關

召使れ初（二一の四）　黒法師

長門國豊浦郡府中の城主毛利甲斐守匡廣殿の上屋敷は、江戸麻布日が窪にありき、廣大なる結搆壯麗なる門搆ね庭の樹々にも、石崖の隅々にも、本家長州公の光り添ひて、威勢は四邊に輝き、そのれ長屋の北の端に、見る影もなき小屋を下されて、親子五人有る甲斐も無く世を送るは小人頭を勤むる松田助八なり、年齒は五十を出でたれど、頑丈なる性質、屈竟なる体格、あはれ戰國の世ならましかば、斯る果敢なき境遇にも老ふまじきを、幾萬の大敵もて驚かぬ膽氣もち、日ごと貧苦に責めらるゝ、その不遇に同情して、朝夕心を慰むるは軒端に躁ぐ雀なり、狹き庭も厭ふ樣なく春ごとに來り鳴く一もと梅の鶯なり

「れ父樣、只今歸りました」

臺所の庭へ淋しき聲して上り框に草履脱ぐは惣領娘のれ察なり、奧の間に內職の觀世紙撚つゝ、助八は此方向きて。

「察か」

「思ひの外遅うなりました」とれ察は其處より膝行り上つて「れ燈火を付けませうか」

「いや、暫時休む」と內職の手を休め

「正木殿れ宅知れたか」

「すぐ知れてござります」

「それは重疊、よくれ禮を申した喃」

「若旦那れ留守でござりましたゆへ、れ母儀樣れ目に掛り、仔細れ禮申し上げたでござります」と謹んで手を突いて「正木樣れ宅、矢の倉でござります」

「御浪人と申す、何れの御仁か」

「和州郡山本多甫之助樣、御家老と申すでござります、されど只今は御浪人詫しいれ生計と拜見してござります」

「れ氣の毒なことの、親旦那もあらせたか」

「正木佐五右衛門樣と申しまする」

「そなた危難を、御救ひなさせられた佐十郎殿は御子息か」

「れ世繼と申す事、れ美しいれ妹御も在らせられます」

「はゝ、れ若いな」

「皆どれ姿を見てござります、まだれ十六ほど、花にも優れた御粧ひ、什麼とも氣高いれ生れでござります」

「れ姿の美しい如、れ心も優れて居やう、伜の嫁に欲しいものぢや」と助八は誰に語るともなく云ひ「用意の進物れ受け下されたか喃」

「いか樣申し上げても、れ受けござりませぬ」

「はて困るの、持ち歸つたか」

「是非もなく持ち歸つてござります」と懐せる幅紗包を取り出して「此品什麼と致しませう喃」

「よく〳〵れ物堅いれ方と見ゆる、然し難儀の處れ助けを蒙り、其儘捨て置くことは爲らぬ、私が參つてれ禮申さう、その品これへ」

「も、れ刻限、御門締るでござります」

「さらば明日の事」と助八は幅紗包をれ床の上に置き、「助藏は在いか、助藏々々」

助藏はれ察の弟、助八の爲には秘藏の繼嗣なり、狹き庭に藁束射たる手を止めて

「これにござります」

「ちよと參れ、話がある」

助藏が弓矢投げ捨て、緣端より上り來る間、れ察は家の中見廻して

「た母樣ござりませぬか」

「宍戸樣れ屋敷、れ悅びれ下出ひに參つてまだ歸らぬ、その留守の間を幸ひ助藏にも和御寮にも聞、云ひ聞けることがある、近う寄らう」

東京電報（四日）

▲東宮進水式行啓　東宮殿下は軍艦攝津の進水式に行啓遊ばさるゝ事に内定したり

▲臨時派遣隊の交替　朝鮮駐箚臨時派遣隊の交替部隊は第十、第十六、第十七の各師團より編成し來る四月出發渡鮮の筈なり

▲水道買收可決　三日衆議院豫算第七分科會は京城水道買收の件につき會議を開きたり寺内總督は同會に出席し買收の經過に就き詳細に説明をなし且つ朝鮮併合の今日水道を從來の儘と爲し置くは統治上極めて不得策なりと述べ荒井長官は又該水道買收費は利子年五分にて今後廿五年にして元利金を償還し得べき筈なりと追加し該案は原案の通り可決されたり

▲筑摩艦の進水期　軍艦筑摩は[illegible]四月一日進水式を[illegible]する事に決定せり

▲朝鮮事業公債案　朝鮮事業公債の繼續借入其他の追加豫算は三日議會に提出されたり

▲制令權と政友會　政友會代議士會に於て朝鮮總督の制令權に關する[illegible]

▲追加豫算内容　政府は朝鮮の公債及び借入金利子支拂の爲め國債整理基金に[illegible]七十三萬三千四百九十七圓及事業公債法に依る借入金[illegible]千百九十九萬の追加豫算を提出せり

雜報

●議會と朝鮮問題　三日の議會に於ける水道買收追加豫算及朝鮮訴訟代理人並に朝鮮特別會計豫算案等に關し兒玉秘書官より山縣政務總監に達したる公電左の如し

本日衆議院に於て水道買收追加豫算分科會を開き寺内總督以下出席質問に答へ原案の通り可決せり又朝鮮訴訟代理人に關する委員會を開き各委員より請求の趣旨徹底方懇談あり尚は一回總督の出席を求めて再考を乞ふこととし散會せり貴族院分科會に於ては四十四年度朝鮮特別會計豫算全部原案の通り可決す

在留外人の近状

小松外事局長談片

▲法權撤去と外人　併合後に於ける在留外國人の消息は極めて靜穩にして何等特異の現象を生ぜず勿論多數の在留民を有する清國人は他の一般外人に比し幾分の影響を感ぜるやも知る可からざるも元來公正なる吾が帝國の法權に服する事となれるものなれば寧ろ却て仰慕し居るの傾向を認む而して他の外人に見るも今日に到るまで一事の紛爭事件すら釀出せず恰々として其業に樂み居るが如し

▲宣教師は如何　然らば宣教師は如何といふに是亦從來の如き事例を見ず能く帝國の統治方針を體して穩健なる主義を懷持するに到れり思ふに保護政治時代に於ては他方に韓國と稱する一國家存立せる爲め彼方立つれば此方立ち難く其境遇大に諒とすべきものあり然るに現今にては自から歸嚮すべき位置一定せるより往時の如き矯激の行動を爲すに及ばず專門に教義の普及に從事するを得る次第なれば些の苦情をも見ざるが如し

▲在留清人の現勢　在留清國人は素より多數を占むる丈け各方面に散在し居るも道殺政治上の變化に[illegible]知せざるものゝ如く然[illegible]ける自然の趨勢は移[illegible]之を併合前に比すれば[illegible]如し

市區改正と水道

宇佐美長官談

今日は非常に忙しいから一寸ならば會ひ[illegible]會の決議せる市區改正[illegible]何にもありません又該[illegible]に進捗して來ない併し

誠に結構の問題と信じます

[illegible]郎と研究調査を遂ぐ[illegible]城水道の經營は京畿道[illegible]になつて居ます而して[illegible]計にするか何ふか夫々[illegible]きませんが之に關する規[illegible]水道規則に依るのでせ[illegible]ふと徹頭徹尾茫然雲を捉むが如く直ちに車を命じて政務總監邸に赴けり

●東拓重役頭痛　東洋拓殖會社にては設立以來既に數年を經過せるも名稱の厖大は其の實に伴はず内は一部重役の腐敗と外は着手せる事業に統一なく農業に於て漁業に於て悉く失敗に終り今日全く世間の信用地を拂ひ居れるが同社重役は此際社債を起して資金を充實し業務を擴張せんと謀り總に宇佐川吉原の正副總裁并に岩佐林南邇事等東上して當局に歎願懇談せしも何分内幕を見すかされ居る事とて桂首相も容易に同意を與へず頭痛鉢卷の結果が第二回拂込と云ふキワドイ狂言を決行する事となりたる次第なりと某消息通は語れり

●學校組合に就て　地方に居住する内地人は統監府令に基き學校組合を設け居れるが中には依然日本人會と稱する名の下に小なる民團を組織せるもの尠からず而して法令に據らざる組織は種々不備の點多きのみならず學校經營等の場合に於て完全なる教員を得る能はず且普通教育の統一上幾多の弊害あるを以て當局者は成るべく學校組合に改設せしむべく慫慂し居り

●鮮人教育方針と日語　朝鮮人の教育方針に就ては當局者の最も苦心しつゝある重要問題なると共に帝國教育會よりも種々之に對する意見を開陳し居るが其内日語の普及に就ては何人も異論なかるべく而して日語の普及は必ずしも教育方面のみに限るべきに非ずして寧ろ一般的に其必要あり且つ大に之に力めざるべからざるが唯だ學校教育に於て如何の程度まで之に用ゆべきかは慎重に研究すべき問題なりと云ふ

●税問題と市民會　今次民會の議に上り居れる税則改正及税率改正案は一般の休戚に關する大問題なりとて三日午後七時より浪花館に市民大會を開きたり而して自己等の選出せる議員と堂々たる議政機關あるに拘はらず斯かる會合を催せるは徒に世人を惑はするの虞れありとて南部警察署よりは特に臨監警官を派したるが何等纏まりたる協議をも爲し得ず唯だ十五名の協議員を選び其結果を以て交涉委員を設くる事となれりと

●政務總監午餐會　山縣政務總監は入京したる江木拓殖局部長の爲め四日正午官邸に於て午餐會を催したるが陪賓として藤田醫院長、小松外事局長等參列したり

●李王殿下ご紀念祭　來る十日龍山軍司令部に於て擧行さるべき陸軍紀念祭に付き當日は李王殿下も參列せらるゝ筈にて十時軍司令官副官は四日午後一時昌德宮に到りて其件に就て打合をなしたりと

●軍司令官の訪問　大久保軍司令官は四日午前十時副官を隨へ馬車にて總督府に至り山縣政務總監を訪問したりと

●市區改正稟申　就て市區改正に關する民會建議の次第は昨紙所報の如く京畿道廳まで稟申せしが古城民長は豫算編制終了後親しく當局官憲を訪問して篤と民會の意見を開陳すべしと

●湖南線工事　湖南線鐵道工事は目下佳水院迄建築列車の運轉を爲すも夫れより豆溪里迄の間に切取り工事ありて未だ開通期不明なるも此の部分だけ竣工せば線路は已に連山近布設濟なれば遲くも五月頃には一列車の運轉を爲すに至るべしと因に同鐵道の附屬起工は三月末若くは四月上旬より始められ既報の如く木浦に鐵道局建設所を設置せらるゝに確定せり

●漁業許否速行請願　朝鮮漁業法中規定の免許漁業許否處分見角に長引き營業者の迷惑勘からざるに付き朝鮮海水產組合は總督府に宛て次の如き請願書を二日提出したり

朝鮮漁業法實施せられて以來既に一ケ年餘　及び此間營業者より免許願書を提出せるもの頗る夥多なるに關はらず今日まで是が許可を受けたるもの極めて少なく其他は何は許否の決定を見るに至らず營業者の困難なるは勿論延いて斯業開發上少からざる影響を來し殊に各其の漁業期に際し漁場に於ける紛擾絶ゆる事無之本組合に於ても取扱方頗る困難致候條何卒速かに之が許否の處分を決定せらるべき樣御詮議相蒙り度第九回代議員會の決議を以て此段　謹で請願仕候

●沿岸航路補助確定　四十四年度に於ける朝鮮沿岸航路補助費は總額七万五百九十二圓と確定し釜山元山及び木浦の三航運業者へ對し引續き該補助の下附ある筈なり

●警務監視所の設置　今回警務總監部にては火災豫防及無籍漢取締等地方の安寧秩序を持つ爲め警察補助機關として先づ試驗的に京畿道各地方にのみ監視所なるものを設置し一名乃至數名の監視員を配置する由なるが成績良好なれば漸次各地方にも配置するに至るべしと云ふ

●明石總長の出發　明石警務總長は五日出發東上の筈なりしが宮中御陪食を仰付られたるに依り一日出發を早めよとの電命に接したるを以て至急豫定を變更し四日午前九時南大門發列車にて給仕一名を隨へ東上の途に就けり停車場には藤田院長、菊池殖產局長、山形中佐、中野、亥角兩警務官等六十餘名の見送りありたり因に松村副官は五日午前九時出發東上の筈なり

●江木拓殖局第二部長着京　既報の如く江木拓殖局第二部長は三日午後十時南大門驛着入京天眞樓に投宿したり

●江木部長の歡迎會　既報の如く四日午後六時より各部長官、局長、藤田軍醫監、軍司令官代理十時副官、山形中佐、中野警務總監部各課長五十餘名は昨夜入京したる江木部長を翔雲樓に招待し歡迎會を開きたり

●江木部長の出發　滯京中なる江木部長は五日午前九時南大門發列車にて東上の途に就くべしと

●大西軍醫監上京　軍司令部大西軍醫監三日小倉主計監と同道上京せり

●小倉主計監の上京　軍司令部小倉主計監は經理部會議列席の爲め三日龍山發上京せり

●松村中尉の東上　憲兵司令部副官松村中尉は明石警務總長に隨行して東上する筈なりしも事務の都合により一日遲れ五日出發する由なり

●今村警視の東上　今村南部警察署長は來る七日東上の筈なり

●龍山大豆と商人弊風　漢江沿岸に集聚する重なる產物は大豆にして其の內地移出高は一ヶ年十三萬石餘に達し阪神の市場にては龍山大豆と唱へて珍重せらるゝも近來同江沿岸の鮮人穀物問屋は竪桝と稱して桝の一方を膝の上に乘せ桝を傾けて槪を使ふ爲め斗量正確ならず一石に二三升の不足を生ずる事あるに依り其の品質の優良なるにも拘らず一叺每に斗量せざれば取引を爲す能はず其が爲めに神阪の市場に於て漸次龍山大豆の信用を失ひつゝあるのみならず減升より生ずる損害も尠からずとの事なるがこれ要するに漢江沿岸の穀物問屋一般惡慣習に因るものなれば此際其弊風を一掃するにあらざれば龍山大豆の信用地を拂ふに至るべしと云ふ

●仁川の鐵道延長　仁川稅關にては貨物輸送の便を計らんため仁川停車場構內荷物置場の南端より第一埋立地稅關倉庫前迄鐵道の延長方過般來鐵道局保線課に交涉中の處今回右交涉纏まり不日稅關工事課仁川出張所の手にて工事着手の筈なるが其延長鐵道の經路は仁川驛荷物ホームより陸軍運輸部前第二埋立地を通過し現今の旅客荷物檢查場の前を左に折れ玆に二線となり稅關倉庫中央路を經て倉庫の終點に至るものなりと

●仁川商議役員會　仁川商業會議所にては三日役員會を開き故柴田友太郎の費消事件に付牟田口氏の罰俸を取消すことを議決せり

●仁川の醬油釀造數　仁川の醬油釀造業者は同地龍林里の日本醬油株式會社の外六名ありて何れも朝鮮一圓滿洲大連等に販路を有し前途頗る有望を認められつゝありと而して當業者が原料として使用する麥豆は忠淸道及黃海道產を主とし鹽は支那鹽を用ひ是等原料品は仁川港によつて集散せらるゝを以て廉價にて買入れることを得るを以て當業者は最も利益とする所なりと今各釀造業者の造石數を示せば左の如し

日本醬油株式會社（三十九年開業）造石數四十三年度三千石▲高杉醬油釀造場（四十一年開業）四十四年度に二千石釀造の見込▲倉重釀造所（二十八年創業）四十二年度より二百石釀造）▲小川徳吉（三十七年開業）造石數四十三年度四百石▲寺町岸本某最近の造石數二百石▲花町山崎及び三浦兩家最近造石數六十石

●紀念日と在鄕軍人　來る十日龍山軍司令部に於て紀念祝賀會開催後種々餘興競技有る事は別記の如くなるが在鮮在鄕士官下士卒にして觀覽希望の向は最寄憲兵分隊に就き觀覽券を請求すべしと

●朝鮮地圖の編纂　從來朝鮮の地圖として其の正確なるものなく一般に不便尠からざりしが總督府に於ては玆に鑑みる處あり目下（五十万分の一地圖）編纂中なるが原圖は土地調查局に依賴し製圖しつゝあり同圖は今後約三ケ月位にして出來の見込なれば出來の上は一般に發賣せしめて公衆の便に供すべしと

●基督青年會の講演　鍾路耶蘇教青年會にては四日午後七時より講演會を開き今村南部警察署長の朝鮮人の迷信と題する講演ありしと云ふ

●慶北財務主任會議　慶尙北道廳にては來る二十日より三日間管內一府四十郡の財務主任を召集し事務打合の爲め會議を開く由

●元山の保稅倉庫　元山稅關にては其の構內にある煉瓦倉庫の一部を保稅倉庫に充用することに決定したる由にて來る十五日より事務の開始を爲すべしと云ふ

●鎭南浦の貿易額　昨四十三年中に於ける鎭南浦貿易狀況は頗る盛んにして輸出及移出額總計二百五十六萬五千九百三十七圓輸移入總計百九十萬四千百七十四圓の多額に上りたりき

●第一回讀書會　總督府及所屬官署の高等官にて組織せる讀書會は來る七日午後七時より京城ホテルに開會の筈なるが當日の講演者は本多駒次郎氏にしてベルンハード教授著波蘭士問題なりと

●敍任辭令

漢湖農工銀行春川支店支配人　小橋重
本職ヲ免ス
平安農工銀行義州支店支配人　小池讓
平安農工銀行博川支店支配人ヲ命ス
慶尙農工銀行副支配人　八谷鉾之助
平安農工銀行義州支店支配人ヲ命ス
平安農工銀行博川支店支配人　小山七郎
漢湖農工銀行春川支配人ヲ命ズ

●新義州の電氣會社　新義州電氣會社設立に關して同地多田榮吉氏の發起せるものと安東縣の久山、石原氏等の計畫になれる分と計らずも其數を見るに至り深川新義州府尹は兩者間に在て協定の勞を執り居りしが愈々此度兩者間安協成立し兩者を合併して出願することに確定したる由なれば其の設立を見も近きに在るべく之れが設立の上は新義州安東縣兩地一般の受くる利便甚大なるべし

●各地の防疫狀況

▲新義州の防疫　二日午後十時新義州防疫本部長より左の電報ありたり

本日收容日人七、解放日人三五、現在二四、一日來氣候溫暖の爲め新義州方面鴨綠江の一部は解氷の爲め危險の場所生じたり但し安東縣、新義州間は未だ故障なし

▲滿州鼠疫患者　昨三日午後六時四十五分奉天防疫本部長より左の電報ありたり

管內新患者なし管外奉天二六（內女八保爭地男一）鐵嶺女一、公主嶺一長春昨日一九（內女一）本日一七（內女一）累計四、四三九管內外累計四六六七

▲北韓の防疫　三日慶源に於ける太田大尉より沿岸取締狀況に就て報導し來れる槪況を記せば會寧管內にては豆滿江上流新營山より穩遠鎭に亘る沿岸十箇所に又訓戎管內にては鍾城より新乾源に亘る沿岸十五箇所に監視所を設け各所は槪ね憲兵及補助員一乃至二を配置し尙ほ監視員一乃至四を附屬す憲兵巡查を待つて監視所間を連絡し嚴重に取締り居れり各所に於ける便出入者數は每日三十名乃至四十名を通常とす多きときは百名に達す特に穩遠鎭管內四門街は間島渾春間を往來する牛馬車の出入口なるを以て取締りに重きを置きつゝあり元來牛馬車はセンセク附近を通過す黃坡鎭より結氷せる豆滿江上に出で訓戎鎭の東屯灣子より渾春に至る各所に於ける取締の要領は淸人勞働者（特に通行を許しある牛馬車を除く）及輸入禁制品は絕体に入港を禁止し有病地又は其の附近よりの旅行者は新阿山又は會寧檢疫所に行はしめ其の他のものは監視所に於て取調の上入國を許しつゝあり

公人私人

▲近藤虎之助氏（漢城銀行水原支店支配人）山本旅館に投宿
▲山田鎌太郎氏（海州憲兵隊陸軍一等主計）山本旅館に投宿
▲稻村庚男氏（百三十銀行平壤出張所長）本田旅館に投宿
▲鮎川克巳氏（三南新報社長）不知火旅館に投宿
▲內藤正剛氏（辯護士）釜山に向ふ
▲杉原惣太郞氏（東亞煙草會社元山支店長）釜山に向ふ

▲京龍兩驛の貨客▼

▲南大門驛乘降客　三日の分
乘車客　六九二　下車客　六一三
乘車賃金　一、六四三、三三

▲南大門驛荷扱高　三日の分
發送　八七噸　到着　一八九噸
貨物賃金　七九九、九三

▲龍山驛乘降客　三日の分
乘車客　二一八　下車客　一八三
乘車賃金　四一二、五八

▲龍山驛荷扱高　三日の分
發送　八噸　到着　一四噸
貨物賃金　一二七、二六

▲治外法權▼

朝鮮事業公債は政府の原案に因れば償還期が不明であつた、ソレを議會の委員會が明治五十五年償還と修正した、五十五年と云へば今から十年後であるのだ、十年後の朝鮮特別會計が果して償還の餘裕を有すべきや否やは疑問だ▲开は兎も角として事業公債に償還期を附したのは合理的であるのだ、合理的ではマアダツテーブルにしたと云ふことであるのだ▲本紙は過日不換紙幣發行と題する社說を揭げ初め、償還期不明の事業公債を保證準備とする韓國銀行券が他年他日不換紙幣と化するならんとの斷言を試みんとした、幸に委員會の修正あり本紙の斷言は之を見合すに到つた▲貳年前の吞入はアメリカの電車に乘り、同電燈をツケ、而してツイ先立てまでは英米の水を飲んで居たのであつた、今や電車、電燈、水道等悉く邦人の有に歸す、時勢の變とは云へ聊か溜飲が下がつた▲唯玆に要ふべきは電車々電燈、水道等の經營が今後果してドウ行くかだ、コールブランやバルハムなどに笑はれぬ樣にしたいものだ▲東拓會社が第二回拂込をさするソウだが其必要はドロにあるか、アー判かつた、社債募集が出來ないからだ▲東拓の本社用建築中止、モシ本當なら株主が助かる、寄附す、韓銀が本建築に移れば今の營業所が明く、宇佐川は宜敷市原の明巢に據はるべしだ▲民會の市區改正建議が愈民長に因つて總督府に取次がれた、督府形式に拘泥せず建議の旨趣を納れべしであるのだ▲何の反動かは知らぬが此頃禪門に入る者が多いのは結構な事だ、眞禪可なり、野狐禪亦た可なり、要は實生活に禪味を加ふべしであるのだ▲當地士人間に於て禪味を解せる者は松寺檢事、大庭府尹、岡本通信技師、明石將軍等であるのだ、楢垣京畿道長官は目下禪三分の易七分だ▲偈に曰く放出僞山水枯牛。無人緊把鼻繩頭。綠葉芳草春風岸。臥倒橫眠得自由。解脫此境に入る、實に羨むべしだ。

●朝鮮經濟協會　五日午後六時京城ホテルに於て三井合名會社參事波多野承五郎氏の歡迎を兼ね例會を開く、會員外出席差支なし會費金二圓五十錢

●江岸監視哨追遣人員　去月二十[illegible]
龍岩浦一五、新義州一、三二九、義州三、五七六、楚山一、三〇、江界一、中江鎭三九三、厚昌二八四、[illegible]

▲南都丸　同　大坂へ向出港

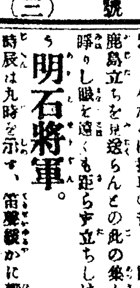
▲相場電報（明治町西村支店着電）

▲京城電鐵　同　六八、〇〇〇
▲大阪電鐵　同　六七、九〇〇
▲大阪紡　同　六七、八〇〇

▲大坂株式　同　二三七、[illegible]
▲同直　同　二三六、〇〇〇
▲紡績引　同　二三四、六〇〇

三月寄十五圓七十錢▲止六十九錢▲四圓五十錢▲止同上▲五月寄十一圓七十錢▲止七十六錢▲五月寄九九錢▲引高六十一錢▲引低七十七錢▲止七十三錢

▲京城手形交換高▼
三月四日　金高　[illegible]　枚數　[illegible]



活動寫眞　白面子

朝の南大門驛

活動寫眞の技師渡邊正子所用ありて釜山に下ると云ふと聞いた白面子「フン左様か」とも澄して居られず、暑からず寒からずホヤホヤと心地善き床に夜を惜んで出で立つ、時に八時四十分。

降るともなく薄曇れる空を仰げば春來りけらし雲の配置、幾等班らなる山の嶺、山の峡、雲間を洩れて射る太陽の光り和かに、照り映ゆる驛の構に……川は無き京城の町、天に地に溢るゝ春の日の和き……

御成町 電車より荷車、自轉車より人より人力車より老ひたるより若きより稚きより、傀儡師の箱の蓋を覆したる如く、ガラ〱と騒ぐもの……

生死の巷 ……

護謨輪の火輪車 ……

蜜柑の籠 ……白き羽、薄く長きを挑して黄に沃へるきを見て停車場に入る。

幼な兒の手を曳きし十七八の令嬢は其の名を**藤なき子**と云ふ

山口てつ子が贈りたる其の紙包み鮮かに我が眼に映る。

三十左右の世話女房 中央の柱に凭りて車夫が持ち來し小荷物を見る。上に記して曰く春川分遣所古……

賀泰之行、箇かず見る千態萬姿しきまでに……

警務總監部の高官……場内忽ち騒ぐ、彼等たる佩劍の響き……

明石將軍。時辰は九時を示す、笛聲穏かに響いて車輌音もなくプラットホームを放れてスターテングシグナル輕く春風に鳴る

浮氣男の寡婦狂

▽東四軒町の及物騒ぎ

當時櫻井町に住せる左官職に**森**某と云ふ此の男ナカ〱の好色者にて只つた一人の妻君では物足らずと、あつて盛んに其の不足を補ふものから妻君の**濱江**(三二)は嫉けて嫉けて嫉けて嫉けて嫉のめすより終には近所の犬を識……が元來此の森君斯る好色者にありながら**錢を**

出すのが厭で藝妓や賣女にや情がかけないと云ふ情婦は地色に限り白粉で嬉しがるの……に居る誰れやらが心……度本紙に厄介に……大工亡河野某の……蹄りの湯屋の主人……

坊主を葉られ……坊主と手を取つた後家殿が其の後……れて途方に暮れて……にぞ先生早速仁川……のたげを打ち開け……食はずに居る身の……

後家殿……のあるべき

勢ひ承知……しにぞ二人とも**威**……の東四軒町の温突……を又誰れやらが妻……より斷るの突くの

大喧嘩……イ過日もあつたど……トたしなましやん

●人の子を食ふ人鬼

新……高橋幸八なる者より總監部へ宛て義弟齋……前渡鮮以來數回に送……ふが後に送金した……す可しと稱し旅費金……一圓を送付せしに今……越しに因り直ちに一……なる者より慶次は自……居るが素行不良にて……し送付せられ一三十……歸國する事能はず爲……ある故田舍に引越す……者は暴徒の恐れあり……分にがて引越しど留……更らに金三十圓を送付せられ度き旨の書状に接したるより齋藤更に送金せしも不審の點あるより總監部より南部署に移送し南部署は刑事をして搜査せしめたるに西部管内に居住の慶次の身上に付保護願出に因り總監部の形跡あり云々の復命に因り西部署に移送せしが西部署は直ちに刑事に命じ搜査に從事せしめたるに擔任刑事は關係書類の上より犯罪者あるべきを察し嚴重に搜査したるに齋藤慶次は前科二犯の曲物なる長崎縣人堀川末一なる者と龍山大島町金光染物屋へ共に店員に雇れ中旅費として金三十圓を取寄せたるに堀川は慶次が新町遊廓に連れ込み遊興費及び自己の質受金に費消し慶次を某田舍に行かしめ其跡にて信書を僞造し再び三十圓を騙取し蓬萊町一丁目番戸横山彌四郎方に同居爲し居る事判明し本署に引致取調の上未成年者誘惑僞書僞造詐欺取財として檢事局に送る

●陸軍記念祭彙報

龍山軍司令部にては來る十日大々的設備を以て戰勝紀念祝賀會開催の準備中なるが特に當日は主賓として李王、李太王及び兩妃殿下を初め朝鮮貴族、在京城、仁川、水原の日鮮將校、同相當官、陸軍高等文官及び同夫人、豫後備將校、同相當官京城在職高等官、同六等以上の夫人、仁川、水原、開城在職の重なる高等官、赤十字社特別社員以上、愛國京城兩婦人會員、京龍日鮮紳士外特別關係ある者千四百人を招待し外に各官衙判任、雇員等には觀覽券を配布し當日餘興の觀覽を許可する由にて午後零時三十分餘興、同三時模擬店同四時食堂開始同五時散會の順序なり場内各所に飾られたる兵士の意匠に係る生人形を初め餘興としては練兵、相撲、擊劍、銃槍、輕業、旗藝、模擬戰、爆竹、水雷、軍樂等奇拔の競技の外京龍市民の寄贈餘興として博多二輪加、花火、自轉車競爭、曲乘、芝居等の雜技あり尚は總督府中學校及び各學校生徒に對し司令官より一條の訓諭終て後運動會擧行、日韓瓦斯會社は鐵路軍司令部間に花電車數臺を運轉させ且古市町より軍司令部間の乘車賃金は割引三錢にて觀覽者を送迎し龍山三角地にては當日素人角力あり因に入場を得る者は觀覽券ある者に限る由なり

●死体を遺棄す

四日午前十時三十分頃京城中部慶幸坊校洞五星學校入口に六十前後の女の死体遺棄しあるを發見屆出でたるより北部署にては直ちに警官醫士を派し檢視せしめたるに病死にして他殺にあらざる事判明せしも何者が遺棄したるやに付き犯人搜査

●呆れ果てた人妻　龍山南山下町十二番戸樋口綱吉内縁の妻淺沼よし(三二)が窃盗罪に因り檢事局に送られし事は既報の如くなるがよしは東京市淺草區左衛門町淺沼四郎の妻なるに夫を目を忍んで昨年十一月渡鮮して以來樋口と內縁を結びたる由なるが京城區裁判所に於て懲役四ヶ月に處せらる

●棄兒　去る二月十八日龍山西氷庫二契金在彥の屋敷內に生後三ヶ月の女兒棄置ありしを同家人發見直に龍山憲兵分隊へ屆出でしかば同分隊にては之れが處置に付き京城消防と交渉の結果同廳に於て引取る事となりしも未だ藥兒收容の設備等なき爲め當分同分隊附通譯朴在洙に哺育料若干を給し同人引受けたれりと

●玩弄紙幣行使　伊藤組車夫埼玉縣人秋山梅太郎(四〇)が同業者外三人と共に去る一月二十一日午前一時頃太平町酒幕に於て飲酒し十圓の玩弄紙幣を使用し檢事局に送られし事は既報の如くなるが外三人は免訴となり梅太郎は河村檢事の手にて公判に付せらる

●拐帶　福岡縣糸島郡芦屋村字新町四三六伊藤虎雄(三)は同縣早良郡鳥飼村仕立物屋田浦初太郎方に雇れ中舊一月三日仕立物行商に出掛け賣却代金四十餘圓を拐帶渡鮮當地蓬萊町三丁目小松旅館に止宿中南部署に捕れ取調中

●持ち逃げの倅れ　佐賀縣佐賀郡嘉瀨村百二十五番地田中辰次(十九)は福岡縣早良郡鳥飼村荒物商城野徳次郎方に雇れ中賣掛代金二百餘圓を拐帶京城壽町三丁目小松旅館に止宿中南部署に捕れ取調中

●娼妓の足拔き　長崎縣北高來郡北諫早村山口平五郎三女かめ(二二)は昨年十一月前借金二百七十五圓にて三年六ヶ月の年期にて新町遊廓清進樓に抱られしが去る二日午後七時頃逃亡せり

●八人　西川清太郎柿川松太郎永井市松木野きな竹中善太郎廣島寅吉の五名は三日午後十一時頃賭博の現行を南部署に檢擧され取調中

●露領事館內の競賣　京城露國領事館內に於て來十六日より十八日迄三日間家具其他を競賣する由

●李琬守處刑さる　鮮人辯護士李琬守の詐欺取財事件は懲役二年に處せらる

日曜集會　(五日)

●京城基督敎會　日出町の同敎會にては午前十時より米澤牧師の禮拜說敎神像の發揮あり引き續き聖餐洗禮の二大典禮を執行し午後七時より同師の傳導說敎神より人へ、人より神へあり

●日本基督敎會　旭町四丁目の同敎會にては午前九時より日曜學校同十時より平山牧師の禮拜說敎洵ろ可らざる基督の愛あり午後七時より尾石剛毅氏の傳道說敎ジヨンバンヤンの自省心あり

●無門關提唱並報恩講　若草町一丁目曹洞宗大本山別院內不二會に對する田中老師の同錄提唱は寒氣の候久しく休會せしが五日午前十時より開會することゝなりたれば參拜に意ある諸士は同院に杖を曳かるべし午後七時よりは月並報恩講を修行し田中主任の說敎あり

一筆啓上仕候粹樣方の御慰みにとて仁川遊廓の解語の花の二枝三枝御披露申上候▲第一朝日樓　染吉年の頃は未だ二八の花盛り風情老櫻なれども一見して立てる花に似たり隨分繁昌は先づ結構に御座候▲同樓　吉彌同樓切つて評判高き妓なるが東の空戀しいと浮き〱毎日の日を送り居候由▲同樓　松江至つて未だ新顏の事なれば人の知る由なければ美しく光あ

る眼富士の形したる額、塩山三日月をかけたる眉愛嬌づきたる顏何處もなく氣高き姿に迷ひ通ひ居る若旦那も有之候▲敷島樓　琴次眼元すゞしく愛嬌あり何とかにて山田の旦那現を拔かし近頃は有頂天とは此の妓は果報者に御座候▲一山樓　八千代知る人ぞ知る手練手管の達人で若しも一瞥を見舞はれなば体軀はなまこの如き也开を頂戴せし鼻下長も數ある中に本町邊の去る色男も今に生殺にされはせんかの評判に御座候▲同樓　鶴吉容貌は夫れ程別嬪方にあらねども鍊り擧げたる三味に歌四疊半にて持て來いで某新聞社の○○も通つた事もあつたと同じ惚れるなら此の御方にと百度以上も熱は高かりしかば其處を附け込む男の意氣さて無心の數を並べて取りて除け白波切て外で遊ぶの噂を聞き近きは欄干にもたれ男程薄情なものはない惚れた弱身とは言へ實際口惜しいやと嘆聲を洩し居候(仁川雀)

●演藝だより

●壽座　五日の代狂言は大成功全八場陸軍大佐樺島輝忠(稻葉)陸軍大尉荒川猛(五味)陸軍中尉木下高(村山)陸軍少尉小田原肇(一二三)步兵軍曹櫻田勇吉(青山)樺島夫人道子(藤島)娘民子(寶井)畑島淸七(花島)八夫頭新五郎(北村)賀田要作(加藤)浦邊初子(淺井)深谷民(郡)魚屋井上)八百屋(上田)從卒山田(堤)

●京城座　五日の藝題仇討丈夫の犯罪野々村源八、憲兵所長(岩村)車夫竹松(花房)仲居れしま(堀江)伍長繁木(吉井)淸水五郎(谷)竹松女房れまめ

仁川商店めぐり

新町　青島茶店

店主澤一氏は靜岡の人製茶の本場にて代々茶商を以て本業となし殊に祖先は坂本藤四郎氏は該地にかけて製茶營業者の元祖にして同縣下にかけて現今茶業の隆盛を至やしは全く氏の功勞なりとて同組合にては靜日靜岡茶園地に藤四郎氏の不朽を建立し永く後世に紀念すと云ふ所で澤一氏は其の末孫なれば矢張り茶業に老けたる曰云ふを要せず同氏は朝鮮一圓より滿洲方面に販路擴張の目的を以て去る四十年渡仁開業したる者にして日尙淺しと雖も熟練の功と信用とは良く人の知る處となり日々隆々たるものあり又務ら鮮節の御賓もなす是又產地との特約を以て低廉なりとの評あり

▲平民文庫▼

▲我か風聞子は連日の紙上に春から夏夏から秋と題して今年も又赤痢やコレラや窒扶斯が流行りはせんか夫れが今から心配だと云つた我小僧も實に彼れと其の憂を同うする▲夫れに就いて眼についたイヤ鼻についた事を申す▲御存じの通り、と云つても御存じでない方もあらうが我社の前には宏大なる空地がある而して其所へは每年菜の葉が栽培せられる▲菜の葉を栽培するに要素として每年春先き即ち今頃人糞や豚、牛、馬の糞尿を施肥するのが例だ本年も初めた▲創刊以來西小門に住して糞の匂ひ飯の匂も同じ程に馴れて居る小僧はハヽア又初めたナと思ふ位の事だ▲併し臭いてとは臭いが此れあるが故に菜つ葉が廉價く買へるのだから我慢はするがアノ蠅の發生丈けは何うにかならんものかと贅澤だが思ふよ(小僧)●佐賀縣唐津出身の人に告ぐ今度我々同志唐津人會なる者を組織して近々發會式を開かんと思ふ同地出身の人は是非入會を希望する(相生町●生)▲東券番の京城券番と改名することは許可にならず(紅)▲何んだか判らん相だハテ何うした理由だらう(聞知らず)▲卜者身の上知らず醫者衛生を知らず(紅)▲何んだか判らんナ小僧▲屁は何うして臭いか小僧君知つてるか知つて居れば敎へて下さい(同度生)

▲物を問ふに知つてるか知つて居れば不謹愼な問を弄するものでない只敎へて下さいで好いのだ又其實知つて居るかと問ふのは敎へて下げますで筋が通らぬ其の癖何うだ「屁は臭いのだ」と放るから臭いのだらう(大笑寺の小僧)▲モ一つあるよ(評)▲叙事は何うしてアンなに逑いのだらう(同庵生)▲エヘン「皆んな急ぐ人が乗つて居るからだ」ウー(小僧)▲陰るな(評)▲以前から當地の新聞は外國の事情を報導するてとが鈍かつた僕は常に之れを遺憾として居つた然るに近來の京城日報は此の缺點に向つて一段乍乃至二段を費さるゝ流石は擔範新聞の名に背かぬ現に昨日の紙に依つて伊太利に於て僕は佛國內閣交涉の眞相を知り得たる責社の如きも宜しく之れに倣ふべしだ(東告生)

運勢日

三月五日　舊二月五日　八白甲戌赤口なる△一白不通藥德の日金談商議起業起工婚姻中裁請願事効無し旅行目に懸念出し△二黑抑壓屈伏忌に遭ふ事あり談判訴訟掛合交涉中裁不成功たり衛生負傷注意新築旅行吉他の行事進んで吉△三碧婚姻移轉凶△四綠　養子婚談農林業に吉他の行事手控への事色情の破れを戒しむ△五黃　業務上失却あり貸買尤も機を失ひ易し他は平靜△六白旅行祝興宴會…忌む他の一小進んで吉△七赤商談談合婚談締約進んで利あり色情の破れを戒しむ△八白　新事旅行婚談保證受印裏書連帶を禁ず酒色の害を戒しむ△九紫　共同組合出資買收に意を注ぐべし他は會心の日大抵吉△三月六日舊二月六日九紫乙亥先勝れさむ三りんぼ△一白　業務上障害多く又缺損を來し易し起業開店旅行婚談轉住凶△二黑　衛生負傷注意すべし他は有利の日業務上進んで吉起業旅行轉住婚談商議利あり△三碧　香信特點を斷ち事あり其他快放の日大抵吉△四綠　婚談及子孫の計を爲すに吉業務上進んで差支なし紛爭及色情の破れを戒しむ△五黃　不動產及共同組合結社の事に忌む他は進んで差支なし△六白　土木建築起業の外諸事手控への事遺失盜難注意の事△七赤　愼領盜害避くべし諸事手控への事外に起業開店婚談旅行移轉行商探險合同組合の事に忌む△八白會心の日大抵吉洋詩調飾及色情痴情の破れを戒しむ△九紫　諸事謹愼の事旅行出帆起業枝婚談轉宅に凶(本町五丁目三一館判斷)

●天氣豫報(自四日午前六時至五日午後六時)　南の風晴

▲仁川港出入船舶▼　……より入港　……より入港

▲神戸寄　電線引　(前場)　三九、四〇　三九、三〇　(後場)

▲東京同　▲電燈同　株新同　一一〇、八〇　一〇九、八〇　一七七、八〇　一七六、六〇　(延着)

▲大阪期米　●三日前場三月止十五圓七十一錢▲四月止八十一錢▲五月止九十五錢▲後場……

▲仁川米豆取引　●三日は堪當限出來不申▲四月寄十一圓……▲五月寄八十九錢▲最高同……▲最低同……

種苗木
農具農書、禽畜
營業案内
ハガキ御申込次第無代贈呈
東京府下新宿電車終點前
日本種苗株式會社

四季のかぜ
はやりかぜ
ねつ痛一切
づつうの良薬
アンチヘブリン
感冒解熱　特効薬
藥價　二日分金拾戔　五日分金廿戔
發賣元　京都市三条柳馬場角　川杉資善堂
代理店　京城南大門通三丁目　新井藥房
電話九百四番　振替口座京城千六十八番

種子　販賣　豫約
苗木　募集　豫約
蔬菜　募集
營業案内は御申込次第進呈す
京城　富士屋
北京　澤原　小城　水道　八五三番　國園

◉貸金
旭町二ノ一五　別府組事帳場筋向小路　高橋
有給者には極秘密に低利融通可申候

タンセキの改良劑
呼吸散
呼吸器丸
發賣元　丹平商會本店
丹平商會支店
全國各薬店

世界一のかぜねつ良薬
アンチピリン錠

神戸海上運送火災保險株式會社
資本金五百萬圓
出張所　京城明治町一丁目
（電話一五四九）

入院隨意
六〇六號注射の需應す
仁川病院
院長　醫學士　由利弘
副院長　醫學得業士　長尾乙二
藥劑師　醫學士　尾上早見
東京醫科大學　菊池徹
藥劑士　常盤光雄
電話　十六番

野田齒科專門醫院
京城本町二丁目百三十銀行横
電話一〇四七番

齒科治療
本町六丁目（鮫そば横町）
ドクトル　中村安子
女子見習募集委細面談
（電話一五八三）

旅館
京城南山町三丁目
京城ホテル
電話　長二三番　四九二番
日本室和食
特等（三圓五十錢）
一等（二圓五十錢）
二等（二圓）
三等（一圓五十錢）

M.C.C.
エムシーシー
專賣局の定價は百本に付金五圓貳拾錢なるも朝鮮内は大安賣
土耳古　紙巻　常置
京城、平壤　龜屋　釜山、木浦、群山　高瀬支店

銀行一般業務精々御便利に取扱申候
資本金　三百萬圓
積立金及繰越　九十九萬五千圓
本店　長崎市築町
支店出張所　京城、仁川、木浦、鎮南浦、釜山、群山、元山、馬山
株式會社　十八銀行　京城支店
京城南大門通　電話四一〇
朝鮮　京城、仁川、釜山、群山、元山
其他日本朝鮮樞要地及露領浦鹽に爲替取引先有り
貯蓄預金　一口金壹圓以上何時にても御預り申候（利息日歩壹錢二厘）
日本　熊本、大阪、五島、佐世保、壹岐、嚴原
十八銀行京城支店代理店
貯蓄銀行

ペスト豫防は鼠を捕るに限る
捕鼠器製造大販賣
多數御入用の御方は特に安價に御相談致可候
和洋金物商
佐野彦藏商店
京城本町貳丁目
電話一六三番　振替口座京城一二〇番

優等清酒
釀造發賣元
仁川港
吉金酒店
電話七六四番

瑞西タバン時計會社韓國代理販賣店
米國ウオルサム時計
米國アンソニヤ時計
韓國特約販賣店
獨逸國スカンジヤ自轉車特約販賣店
時計卸商　喜多金光堂本店
仁川本町三丁目　電話七五〇番
時計卸小賣　喜多金光堂支店
京城本町二丁目　電話千十五番

世帶道具は何でも有り升
外に宅ノ酩酒手ヨリ白米和洋ローソク上白シメ油（高）醬油ハ特約品
右品質上等直段下等大勉强販賣仕候間續々御用命奉願上候
日用雜貨　卸問屋
京城本町六丁目
西崎嘉七本店
電話二百十番　電略（ニカ）又ニ
振替貯金口座京城七番

當銀行は金庫事務の外預金貸金爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所
大阪、仁川、平壤、元山、大邱、鎮南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、羅南、安東縣、新義州
韓國銀行
爲替取引先
日本　東京、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京、大阪、大阪西區、松山、廣島、長崎、
朝鮮　公州、光州、晋州、全州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、
滿洲　漢口、義州、咸興、大連、旅順口、奉天、鐵嶺、長春、牛莊、天津、北京、
其他外國　上海、香港、桑港、紐育、龍動、巴里、里昂、

複方吐根散
たんせきの特効
賣捌店は全國到る處の藥店にあり

米國スタンダード製松印石油
下總國野田印醬油
仁川日本醬油株式會社製印醬油
下總國万上印味淋
尾張名古屋印酢
汗浦根炭及日本木炭
英米煙草會社製品各種
神戸株式會社布引礦泉所製品
豐後湯の花精製品（入浴用）
湯の花菓子（茶用）瓶入各種
灘銘酒櫻正宗
堅牢無比の國山足袋
特約店
雜貨部　京城本町六丁目　今藤富國太郎本店
貿易部　京城南大門市場　藤富國出張所
木炭部　京城永樂町二丁目　藤富國出張所
電話三〇八番
其他和洋酒、米、麥、石炭、みかん、洋臘、瓦煉瓦、明太魚、鰊、昆布、鑵詰、味噌、醬油、千香、其他乾物類一式

統監府及諸官衙御用
荷物運搬
引越荷物受負
伊藤組
本町三丁目　電話七二〇番
南大門通　電話一六〇八番

資本金一千萬圓
積立金六百〇五萬圓
明治六年設立
株式會社第一銀行京城支店
京城南山町三丁目
電話　一二番　六二番
振替貯金口座朝鮮一二番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候

東京足袋
本店　東京
京城大和町一丁目（日の出橋際）
大和屋
藤井出張店
電話二百〇五番
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

石炭
唐津石炭各種
平壤無煙炭
三池粉炭
筑後炭各種
煙石炭
並に鍛冶屋粉
煉瓦製造廉價販賣
石灰生石灰製造販賣
仁川支那町一丁目（運輸部横）
八田利三郎本店
電話六十二番
龍山元町一丁目
八田石炭部
八田利三郎支店
電話五三番

代理店
京城南大門通三丁目
新井藥房
電話九百〇四番
振替口座京城千六十八番

株式會社百三十銀行京城支店
電話百九十五番　五十八番
振替貯金朝鮮一一三番

資本金五百萬圓
頭取　安田善三郎
爲替取組先
畿内　大阪、神戸、兵庫、京都、西陣、堺、伏見、郡山、奈良、八木、田原本、高田、貝塚、岸和田、下市、茨木、平野、住吉、御影
東海道　東京、横濱、大磯、静岡、甲府、津、岡崎、濱松、半田、桑名、名古屋、熱田、四日市、山田、松阪、千葉、龜山
東山道　彦根、大津、八幡、長濱、多治見、大垣、岐阜、中津、宇都宮、高崎、伊勢崎、前橋、桐生、福島、酒田、能代、土崎、青森、仙台
北陸道　小濱、敦賀、福井、鯖江、大聖寺、金澤、高岡、富山、伏木、新潟
山陰道　宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、今市、大田
山陽道　姫路、龍野、網干、岩見、西大寺、岡山、味野、牛窓、玉島、笠岡、柄、倉敷、高梁、尾の道、福山、府中、三原、廣島、呉、小郡、岩國、柳井、平生、防府、山口、徳山、萩、長府、小月、下之關、明石
南海道　和歌山、田邊、御坊、新宮、尾鷲、串本、高松、坂出、豐濱、川之石、今治、西條、松山、三津ヶ濱、州本、八幡濱、宇和島、高知、徳島、撫養
西海道　門司、福岡、博多、直方、飯塚、佐伯、大分、別府、臼杵、長洲、長崎、佐世保、唐津、佐賀、若津、牛津、伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪井、宮崎
北海道　小樽、函館
臺灣　臺北、臺南
樺太　太泊
朝鮮　仁川、釜山、平壤、鎮南浦、元山、群山、木浦、晋州、馬山、開城、清州、大邱、羅南、新義州、城津、開城
清國　安東縣
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

瓦斯コークス販賣
京城黃金町高等演藝館隣
酒井組
電話二四九番

純良消毒牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話千六十九番

三月中　瀛船出帆廣告
滿州行　天草丸　六日十日十四日十八日廿二日
安东丸　廿六日三十日
三宅丸　八日十二日十六日廿日廿四日
濱津宮里浦屯邨行　廿八日
十四日十六日廿日廿二日
三宅丸　廿八日
千葉丸　六日十日十二日十八日廿四日
廣島行　廿六日三十日
千葉丸　十六日二十一日
三宅丸　六日十一日廿六日
仁川本町四丁目
合資會社　秋田商會船舶部